

第 109 回グリーンサポート隊活動報告

1. 日時：2020. 9. 13(日)午前 9 時～11 時
2. 場所：E 地区（トラスト地町有地）
3. 参加者：21 名（他に役場 3 名）
4. 活動内容

8 月、1 か月活動休止した後、再開です。その間も刈込隊は 2 回ほど E 地区、C 地区の刈り込み作業、淑徳大学側道路のフェンス際に投げ捨てゴミが多いのでゴミ捨て防止のためにフェンス 3 メートル程度刈込作業を実施した。E 地区での作業ではあまり見かけない花を見つけた。後日調べてみると雪笹という草で、山菜だそうです。笹に似た葉の上部に白い小さな花で丁度、笹の上に雪が乗っているようなのでこの名前になったとのこと。群生していました。E 地区の手前側は笹が多く、奥の方は背の高い竹と雑草です。本日の作業は、E 地区の埋もれた枝の除去、C 地区の枝の撤去、搬出、淑徳大学道路側のごみ収集作業と多彩です。皆さんで手分けして実施しました。



刈込作業で見つけた花です。雪笹と思います。



E 地区はしばらく整備をしていなかったの、刈込作業で埋もれた枝などが邪魔でした



作業日当日、町の広報の取材があり作業を撮影してもらいました。



きれいになった E 地区。



淑徳大学道路側で収集したごみの一部です。電気炊飯器やビデオ機器、風呂蓋など大きなゴミがありました。

県からナラ枯れ被害防止の注意警報が出ています。ナラ類がカシノナガキクイムシという体長5mmくらいの虫がシイ・カシ類の樹木に穿入し、ナラ菌を感染させ、繁殖することで水を吸い上げる機能を阻害し、ひどいときには枯れてしまいます。活動地域を調べたところ、疑わしき樹木が数本ありました。すでに枯れた樹木もあります。県へ報告して早急に措置をしないと大変なことになります。被害を見つけるのは、木の根本に木くずが山になっています。幹をよく見ると5mmより小さな穴が無数に空いているのですぐにわかります。



10月以降は来年の落ち葉掃きに向けて順次、B地区、C地区の刈り込みを実施します。早く、コロナが落ち着いて通常の活動ができるようになることを祈っています。これからはインフルエンザにも留意しましょう。